

特別支援学級について

特別支援学級では、生徒の実態に合わせて下記のような学習を行います。

① 「自立活動」

ねらい

個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習や生活上の困難を主体的に改善したりそれに対して対処する方法を身に着けるために、必要な知識・技能・態度及び習慣を養い、心身の調和的発達を基盤を養う。

例：体力向上、コミュニケーション活動、ソーシャルスキルトレーニング、ビジョントレーニング、認知トレーニング、活動の見通しをたてる時間など。

② 「生活単元学習」

ねらい

生徒が、生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的に経験することによって、自立的な生活に必要な事柄を学習する。

例：園芸、手先の緻密性を高める作業学習、創作活動、調理実習など

③ 「教科学習」

ねらい

社会に出て、最低限必要な学力を身につける。

例：体験学習などを通して、経験を積み重ね、生活に即した学力をつける。